大倉和親記念財団 研究助成 候補者 推薦書（２０２５年度）

　　　　年　　　月　　　日

公益財団法人 大倉和親記念財団　御中

下記のように大倉和親記念財団 研究助成候補者を推薦いたします。

　　　　所　在　地

推薦者　所属・職名

　　　　氏　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　公印

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ①候補者 | 氏名 |  | 氏名よみ |  |
| 生年月日(西暦) | 年　　月　　日 | | |
| 所属機関名 |  | | |
| 役職名 |  | 学位 |  |
| 所属機関の所在地 | 〒 | | |
| E-mail | @ | | |
| 電話番号 | －　　　－ | | |
| 略歴 |  | | |
| ※グループの場合は、①欄には代表者を書き、共同研究者のリストを添えてください | | | |
| ②応募部門 | | アイテムを選択してください。 | | |
| ③研究題目 | |  | | |
| ④助成希望金額 | | 万円 | | |
| ⑤本研究題目の研究内容やその目的、社会的な意義・社内貢献内容の“訴求点を要約”いただき、  　日本語６００文字以内で記述ください。 | | | | |
| ⑥研究内容、実施計画の詳細　　※日本語で意図や細かなニュアンスを伝えるのが困難な場合は、英語記述でも可  　（研究の意図や実施したいことを深く、また具体的に伝えるために、画像、図、表などの使用は可）  ＜研究内容＞  ＜実施計画＞  ＜推進スケジュール＞　（時系列に記載ください）  　　　月：  　　　月：  　　　月：  　　　月：  　　　月：  　　　月：  　　　月：  　　　月：  　　　月：  　　　月： | | | | |
| ⑦当該研究によって期待できる成果と、社会的意義や社会貢献の詳細  　　※日本語で意図や細かなニュアンスを伝えるのが困難な場合は、英語記述でも可 | | | | |
| ⑧助成金の使用予定月と見込額、使途（時系列に記載ください）  　　　月：　　万円（使途）  　　　月：　　万円（使途）  　　　月：　　万円（使途）  　　　月：　　万円（使途）  　　　月：　　万円（使途）  　　　月：　　万円（使途）  　　　月：　　万円（使途）  　　　月：　　万円（使途） | | | | |
| ⑨当該研究に対する他からの助成の有無および金額 | | | | |
| ⑩本申請と同一内容の申請を他にも提出している場合はその提出先 | | | | |
| ⑪当該研究に関連する候補者の現在までの実績、主要発表論文（発表論文は３編までＰＤＦで別途提出） | | | | |
| ＜アンケート協力依頼＞今年度の研究助成は、何で知りましたか？（複数回答可、該当項目を■で記してください）  □所属研究機関への推薦依頼書　　　　　□上司や知人から聞いた　　　　　□大倉財団ＷＥＢサイトを自ら確認  □日本セラミックス協会の公募情報　　　□日本セラ協会専門誌の広告　　　□大倉財団からのメール案内  □日本ファインセラ協会専門誌の広告　　□その他（具体的には：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | |